

わかしお便り

Vol. 51

Wakashio Dayori
2021.11.25

CONTENTS 原料小麦情報……シカゴ市況、麦価・粉価動向など
市場トレンド情報……‘ちばふん’目線で最近の食品市場をご案内
当社製品情報……イチオシ製品のご紹介
雑感



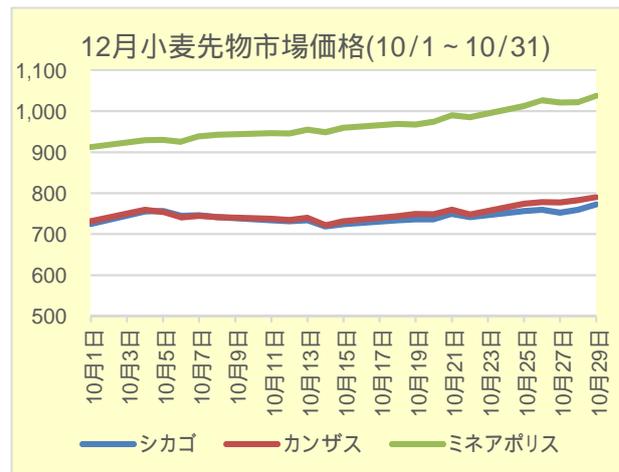
世界需給のひっ迫により上昇トレンド ミネアポリスは9年ぶりに10ドル越え

10/1～10/31までのシカゴ穀物相場(12月限)はφ718～772/ブッシェル(bu)のレンジで推移しました。9/30にUSDA(米国農務省)から発表された四半期在庫が市場の予想を下回ったことで、10月の小麦相場は上昇スタートとなりました。

シカゴ相場は中旬にかけて緩やかに下落したものの、12日に発表されたUSDAの需給報告において期末在庫が市場の予想を下回ったことで再び上昇基調となりました。その後も堅調な世界需要とタイトな世界供給を背景に上昇が続き、月末には8月ぶりに750φを超える値を付けました。

ミネアポリス相場は一貫して上げ相場となり、13日に今年度初となる950φ台まで上昇すると、25日には2012年以來となる10ドルを超える値を付けました。

冬小麦の作付率・発芽率は過去5年平均並みと順調なペースで進んでおり、G/E率も現時点では46%と前年を上回っています。また、中国の9月の小麦輸入量が前年同月比で44%減少しているなど、相場が



落ち着く材料はいくつかありますが、世界需給のひっ迫そのものが解消されない限り、大きく値が下がることはなさそうです。

干ばつが続いていた米北西部では降雨が確認され、土壌水分不足の改善が期待されます。しかし、米中央南部では今後も乾燥が続く見込みとなっていることや、米東部では長引く降雨により作付が遅れている地域があるなど、冬小麦の作柄への不安が相場に影響を及ぼす可能性があり、今後も天候に注視していく必要があります。

市場トレンド

情報



次なるブーム到来か？キューブパン

コロナウィルスに翻弄された一年ではありましたが、ワクチン接種率の向上と一人一人の衛生面、行動面の意識改革により、感染状況も劇的に改善に向かい、明るい兆しが見えつつある年末年始を迎える事ができそうな今日この頃であります。

こちらのコーナーではこれから先、首都圏でもブームになりそうな話題を見つけましたのでご紹介したいと思います。

キューブパンという商品が人気を集めています。6～8cm角の立方体のミニ食パンで、生地やトッピングのバリエーションも豊富な上に、そのまま食べることができるのも魅力。手軽な食事にもおやつにもなり、さらには手土産にももってこいと、幅広いニーズに応えております。

約40種ものキューブパンを取り揃えている、関西にお店を構える専門店では、テスト販売を経て今年に入り本格的に売り出すとたちまちヒット商品に。以来、グループの他店舗でもキューブパンの種類を順次増やしているとの事です。

お店側の感触としては、客層としては女性のお客様を中心とし、家族連れから年配の方まで幅広く、手土産用と自宅用の2セット購入される方が多いとの事です。商品の特徴としてである見た目の可愛らしさに加え、生地にチョコやイチゴを練り込んだり、フルーツをトッピングしたりとバリエーションをつけやすく、ショーケースに並べるとカラフルで箱詰めにしてもかわいいので今流行りのインスタ映えにも繋がっている模様です。

また、普通のサイズの食パンだと生地に味をつけると食べ切りにくくなるのですが、キューブパンは小さい

分食べ切りやすいのも魅力との事です。

さらには近年のパン業界のトレンドの変化に対応する狙いも見え隠れします。

数年前から続く高級生食パンブームは競合店が急増して飽和状態になりつつあります。キューブパンであれば同じ食パンの一種でありながら、既存の食パン専門店がスタイルを変える事なく新たな中心商品として取り入れやすいため、高級生食パン専門店の一番の強みである美味しさがあらかじめ認知されているというも大きなアドバンテージになりそうです

少しずつ行動制限が緩和され、外出できる状況下にもなりましたが家中、外の両面で楽しみ、食べられるアイテムが市場をリードしていくと思いますので常にアンテナを張っていきたく思う昨今でございます。

(Y.H)



当社製品情報



ナゲットミックスS6 10kg

突然ですが、皆様はナゲット(nugget)の意味をご存知でしょうか。答えは、「貴金属などの塊・天然の金塊」という意味。”gold nugget”とインターネットで画像検索すると、ごつごつとした不規則な形をした黄金色の塊がゴロゴロと出てきます。これが天然の金塊の姿です。

1950年代に最初に考案された、チキンナゲットの原案は“chicken crispy”(チキンクリスピー)という名前でしたが、カラっとした衣を纏った凹凸感のある鶏肉のからあげが、この金塊を彷彿とさせたことから、いつからか“chicken nugget”(チキンナゲット)という名前が広まったようです。

さて、今回紹介する「ナゲットミックスS6」は、オレンジの色見が強い、サクッとして歯切れの良い衣が特徴のミックス粉です。また、機械耐性があり、フライヤーに落とした後きれいな凹凸感がつきやすいのも特徴です。

これからの季節、クリスマスや年末年始に向けて、カラッと揚がった色鮮やかなナゲットはいかがでしょうか。



惣菜用材料

ナゲットミックス S6

用途 ナゲット、各種からあげ

特長 ナゲット用ミックスです。
色鮮やかなオレンジ色の揚げ色で、ソフトな食感の衣に仕上がります。

標準配合

ナゲットミックスS6	100%
冷水	135~150%

標準工程

1. 冷水の中からおあげミックスを入れ混ぜ合わせます。
2. 具材からあげバターを付着させ、余分なバターを除去します。
3. 175~180℃でフライします。

注意事項

- ・ バターの作成温度は10℃以下になるようにして下さい。
- ・ 作成したバターは必要最低限を作成するようにして下さい。
- ・ 衣の厚さや製品の重量に合わせて、加水量を適宜調節して下さい。

使用食品添加物
加工でん粉、増粘剤(グアーガム)、着色料(カロチノイド)

アレルギー表示
特定原材料；小麦、乳、卵
特定原材料に準ずる；大豆
(本品製造工場では、小麦、乳、卵を含む製品を製造しています。)

千葉製粉株式会社

住所 〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港17番地
お問い合わせ先 TEL043-241-0116 FAX043-241-0611



雑感

11月になり、朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。筆者などは早くもネックウォーマーを解禁し、もちもこととする冬用装備へ一歩近づきました。寒くなるにつれ、皆様も防寒対策をされると思います。コート、マフラー、靴下、帽子、手袋、インナー、カイロ等々、防寒具は数多くありますが、欲張るとかえって汗をかき、むしろ寒くなってしまう事もありますので、ご注意ください。

季節は冬に入ろうとしております。ほどほどに暖かくし、体調管理にはお気を付けください。

ネットショッピングへの所感

皆様、寒い日が連日続いておりますが、如何お過ごしでしょうか。今年は去年と比べて、インフルエンザの感染者が多くなると噂が広まっており、コロナウイルス同様に今一度手洗いうがいをしてあらためて十分注意してください。

初めに自己紹介させていただきますと、筆者は新型コロナウィルスが流行る前から超がつくほどのインドア派になります。昔から暇さえあれば色々な通販サイトをチェックしています。時には洋服・家電・飲料水など何か安くなってないかポイントが一番溜まってお得なのはどこなのか一日中探していることもありました。

そんな中、毎年11月に行われる通販サイトのセールがものすごく気になっております！！それは、中国全土で盛大に展開され、爆買いが起きるアリババの一大セールです！！未だコロナ禍にありながら、経済正常化に歩みを進める中国において、今年で13回目となる一大セールは総売上高が史上最高になると予想されております。初のコロナ禍での開催となった2020年消費トレンドは、ミニ家電、1人前食事セットなど、コロナ禍での一人時間を楽しめる商品が爆発的な人気だったそうです。なんとなく皆さんも想像がつくと思いますが、そうした商品は2021年もそのまま変わらず人気なのかどうか。

また、過去5年連続で中国人が最も購入したブランド第1位が日本のブランドでしたが、2021年の売れ行きはどうなるのか、予想するのが楽しみになっております。(ここで気づいた方もいると思いますが筆者はアウトレットに行っても大抵はウインドウショッピングをして満足して帰るタイプです)

最後になりますが、コロナウイルスによる巣籠り需要でネットショッピングをする人が増加していると共に、通販サイトを偽った悪質詐欺や個人情報の漏洩が年々増加しているとの事ですので、皆様くれぐれもご用心してください。(T.S)



 千葉製粉株式会社

製粉・ミックス事業本部

Tel:043-241-0116 Fax:043-241-0611 E-mail:seifun-mix@chiba-seifun.co.jp

【重要】本レポートは、あくまで小麦粉関連の情報提供を目的に作成されたものです。信頼できると思われる 公開情報に基づき作成されておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。読者の皆様におかれましては上記ご留意の上、ご覧くだされば幸いです。皆様に未永くご愛読いただけるよう執筆者一同精進いたしますので、引き続き宜しく願い申し上げます。